

人権ポスター・標語展

12月4日(金)より10日(木)まで、第67回人権週間の期間中、公民館では、郷内小学校、郷内中学校の児童・生徒の人権に関するポスター、標語を展示しました。皆さんの素晴らしい作品を紹介します。

郷 内

公 民 館
だ よ り



郷内小 4年 石原 咲花



郷内小 3年 萩田 万結子



郷内小 1年 藤原 碧泉



郷内中 2年 大西 晶文



郷内中 2年 尾瀬 歩穂



郷内小 6年 大地 陽向

平 成 2 8 年
1 月 号
発 行
郷 内 公 民 館
Tel 485-4164



郷内中 2年 三宅 なな実



郷内中 2年 宮下 玲奈

それぞれの心温まる作品は、来館された方々の心に、しっかりと訴えるものがありました。ありがとうございました。



ふれあいの園

楽しかった!いもほり

10月28日(水)に郷内小学校1・2年生、11月5日(木)に郷内幼稚園、みちる保育園の園児が、春に植えたさつまいもの収穫を行いました。

郷内小学校



郷内幼稚園



みちる保育園



11月13日(金)に郷内婦人会の方々が、パンジーの植栽を行いました。皆さんののおかげで、きれいに植えつけることができました。これからの季節に咲く、かわいい花をみてください。



12月5日(土)に郷内婦人会の方々が、葉ボタンの植栽を行いました。「きずな」という文字を、葉ボタンで表現しています。大きさの違う葉ボタンを、センス良く配置しました。



公民館祭を開催しました

11月14日(土)、15日(日)に公民館祭を開催しました。あいにく14日は雨模様でしたが、展示を観に来てくださる熱心な方々がいらっしゃいました。15日はお天気にも恵まれ、たくさんのお客様が来館されました。以下に講座生・グループ生の方々の日頃の成果を紹介します。



展示は、今年も充実した作品が多く、観覧する方も、熱心に当番の方に、質問をしていました。同じ編み図・型紙でも完成した作品には、個性が現れます。書も絵画も、製作した方のその時の気持ちがあふれて、それぞれに、味わいがありました。多くの作品のすばらしい出来栄を、見て楽しみ、そしてもっと学ぼうという気持ちがわき上がる、素晴らしい作品でした。



ステージは、最初に館長のあいさつの後、初歩の着付講座の実演がありました。七五三の着付やふくら雀・名古屋帯の帯結びを見せてくださいました。

次に、クラゴウ将棋クラブの活動紹介では、山縣昭正氏が、小学生の会員も増え活気があることをお話されました。

その後に続く、郷内歴史保存会のミニ講演では、「郷内の天狗について」と題して、田辺進先生が、資料を手にお話してくださいました。

明るい音楽に合わせ、息の合ったダンスを披露してくださったのは、すずらんダンスクラブです。会場の飛び入り参加もあり、ダンスを楽しみました。

午前の最後は、あざみコーラスの合唱です。やさしい歌声と一緒に、口ずさむ曲もありました。ハーモニカの演奏・ピアノの連弾もあり、あっという間に時間が過ぎていきました。



玄関前で行われた、将棋コーナーでは、大判将棋での詰将棋や多面差しが行われました。お天気も良く、将棋愛好家の皆さんが、楽しんで将棋を指していました。

和室では、お点前があり、和のひとつときを過ごされ。歓談をされる姿も見うけられました。



午後は民謡・民踊の皆さんによるステージです。素晴らしい声の民謡に踊りが艶やかに彩を添えます。

途中、唄の飛び入り参加もあり、にぎやかになりました。その後には、会場の皆さん全員で、ドンパン節に合わせて手拍子をしながら唄いました。

最後は真室川音頭(山形県)を出演者全員で唄い、息の合った踊りが、唄の情緒を表現し、幕を閉じました。

郷内文化大学



10月23日(金)に「民謡の歴史を訪ねてⅢ」と題して、住宅正人先生の楽しい民謡のお話と唄、ちくわ笛の演奏を聴きました。暖かい室内では、ちくわが伸び、音程が取りにくい中で「愛燦々」を最初に演奏してくださいました。下津井節は、全国に伝わる舟唄に、曲調が似ています。貿易の為、北前船が潮に乗り、出入りしやすい下津井港に入ってくるようになりました。そして船頭により、唄い方が伝わり、歌い継がれながら形が出来上がったそうです。人の生活によって作られ、変化してきた民謡を、身近な話題から知ることができました。「唄は生きもの」といわれる奥深さを、たくさん唄や昔話、体験談より学ぶことができました。

年末年始の休館日



皆さま、ご来館ありがとうございました。



12月28日(月)～1月4日(月)までの間、休館いたします。